

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Kimihiro Kid's		
○保護者評価実施期間	2026年1月8日 ~ 2026年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年1月8日 ~ 2026年1月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者等からの事業所評価、自己評価共に「適切な支援の提供」が強みであることが再認識できました。	毎朝のミーティングから得られた情報を元に、療育ミーティングを開催し、翌月の支援プログラムを話し合い、利用者の特性に合わせたプログラムを企画・立案しています。	現状では理学療法士の意見も踏まえてプログラムを作成しておりますが、ゆくゆくは、作業療法士、言語聴覚士の意見も取り入れたいと考えております。
2	保護者等からの事業所評価、自己評価共に「環境・体制整備」が強みであることが再認識できました。	物件探しの段階で、明るさ、広さを意識しています。工事の際には壁紙や床の素材選びにも、清潔感が出るような素材を選んでおります。	経年劣化した際には、対策が必要になると思います。
3	保護者等からの事業所評価、自己評価共に「保護者への説明等」が強みであることが再認識できました。	保護者様への伝達に関しては、HUGというシステムを導入し、連絡帳にて丁寧に当日の様子を伝えていきます。	現状満足というわけではありませんが、ある程度のことはできているように感じています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありません。	交流方法、活動内容などのイメージでいていないことが、その理由です。	他事業所の取り組みを参考にしたいと思います。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会を設けることができていません。	それぞれの方法、内容などのイメージでいていないことが、その理由です。	他事業所の取り組みを参考にしたいと思います。
3	非常時等の対応について、周知が行き届いていないことが確認できました。	重要事項の説明時にお伝えし、また玄関に各種マニュアルなどを設置しておりますが、告知が不十分であると思われます。	新年度に際し、新たな利用者も増えますので、これを機に改めて告知をいたします。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 Kimiuro Kid's

公表日 2026年3月6日

利用児童
数 21

回収数 20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	2		2	・参観などが無いので、活動の様子を見たことが無いのでわからない ・活動してる時の様子が分からないので ・勉強スペース、運動スペースがありとてもいいと思います	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18			2	・本人が困っているようではないので ・送迎時、2人体制なので安心できます	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	2		3	・子どもに分かりやすいかはわからないけど、見渡し良くてもキレイだなと思います ・視覚で分りやすくなっていると思います	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			2	・いつもキレイ ・子どもたちが分かりやすくきれいな空間だと思います	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	1		1	・よく理解してもらえていると思います ・安心してお任せできます	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1		1	・あっていると思います	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	19	1			・希望支援プラスαの計画が作成されています	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				・いろんな活動してもらえてありがたい ・たくさん体験をさせて頂いております	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	7	5		8		
保護者へ の	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1			・わかりやすく、丁寧に説明頂きました。 ・質問も言いやすい雰囲気です不安をなくすことが出来ました	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	2	5		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	1			・利用日はその日の様子を細かく伝えてくれます	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19			1	・毎回楽しみにしています	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				・皆さん親しみやすく安心しています	

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	6	6	・兄弟の利用なしです	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18		1	1	・疑問や不安はすぐに解消してくれます	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	2	1	2	・HUGで利用時の様子を教えてくれるので助かります	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1	・安心しています	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		3	・定期的にお知らせいただき助かります	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	4		7	・定期的に行われているので安心して います。Jアラートの訓練もしていただけたら嬉しいです	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18			2		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			2	・熱の時にすぐ連絡いただけた ・その都度お知らせいただいております	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19			1	・親に言えない悩みを先生に相談している ・毎回利用日を楽しみに待っていますし、 利用後は満足して帰ってきています	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	3	1		・本人の気分によって	
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				・こちらの無茶な要求も快く書いていただき誠にありがとうございます！	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		Kimiro Kid's				公表日	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・学習、自由遊びの範囲が平等に壁で区切られて工夫されている				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・適切である。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・されている ・切り替えがしやすい構造になっている				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・毎日、掃除や最初の状態に絵本や棚など戻している ・勉強スペースと遊びスペースを分けている				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・ある ・対いで個別で話せる環境がある				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7						
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7						
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		・詳しく知らない(同回答2)			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6						
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		・専門的職員が話し合って決めている				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7						
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7						
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		・行われている。見ていない職員がわかるよう見たら名前を書くよう工夫されている				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7						
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7						

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・プログラム案の相談がしやすい	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・日々レベルを上げていくよう設定されている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		・朝礼で毎朝している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			
	関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		
27		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
28		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
29		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		
30		学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3	・卒業者が未だいない(同回答2)	
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		・詳しく知らない
32		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5		・詳しく知らない
33		（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4		
34		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
35		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	4		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		・保護者から受け取ったお菓子を提供している
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				